

中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校，教科）第2日を実施しました。

午前は、聖心女子大学の益川弘如教授に「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」について話をいただきました。生徒が本当の意味で「アクティブ」になるような学習課題や「問い」の質について具体例を挙げて説明していただきました。午後からは、学習指導と評価について確認し、課題研究について協力者から具体的な実践の発表等をしていただきました。

[益川先生の講義資料](#)（抜粋）

参考 知識構成型ジグソー法についてもっと知りたい方は・・・
→<https://coref.u-tokyo.ac.jp/archives/5515>

（東京大学CoREFのページにリンクしています）



協力者の実践発表の様子

受講者の感想

- ・ 益川先生の講義では、今まであまり意識していなかった学習課題の設定について考えることができた。「作業」が目標となるものではなく、生徒のさまざまな考えを引き出す課題を設定していきたい。
- ・ 身に付けたものを生かす授業をどのように構成していくのか、取り組んでいきたい。



益川教授の講義の様子



知識構成型ジグソー法を体験しました